

【注意事項】ご入稿前に必ずお読みください。

- 印刷入稿データは、Adobe illustrator 形式もしくは Photoshop 形式ファイルのみ受付可能です。
- illustrator ・ Photoshop のバージョンは Creative Cloud まで対応可。
- 必ず、ご注文の機種・タイプと同じテンプレートでご入稿ください。テンプレートがご注文内容と異なる場合、再入稿となります。また、最新バージョンのテンプレートをダウンロードしてご入稿ください。
- ケース本体は、天然の革を使用した製品のため、若干のゆがみや個体差があり、印刷ズレが出る場合がございます。また、製品の色味にも若干のばらつきがございますため、**デザインと仕上がりが異なる場合がございます。**予めご了承の上、ご注文頂けますよう、お願いいたします。
- テンプレート内のボタン穴位置・境目は、あくまで「**目安、イメージ**」として**デザイン**してください。
- 部分白ベタ印刷をご希望の場合は、**必ず部分白ベタのデータをご準備ください(次ページ参照)。**
- データのカラーモードはすべて「CMYK」です。特色やRGBでのデータをご入稿された場合は、**すべてCMYKに変換しての印刷**となりますので、データと仕上がりの色味が大きく異なる場合がございます。
※原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。

Illustrator でのデータ制作

- **フォントは必ずアウトライン処理**を行ってください。
- データに画像を使用した場合、「埋め込み画像」「リンク画像」どちらかで配置してください。
「**リンク画像**」で配置する場合、**ご入稿の際、リンクしている画像も送っていただく必要がございます。**
illustratorファイルとリンク画像は、同じフォルダ内に同梱してください。
- 配置される**画像データの解像度は、原寸の画像サイズで最低300dpi (推奨は350dpi)**を推奨しております。
※低解像度の画像を配置されている際、原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
また、画像データが低解像度による仕上りの品質に対しての責任は負いかねますので、ご了承ください。

Photoshop でのデータ制作

- **フォントは必ずラスタライズ**を行ってください。
- **レイヤーは結合せず**、PSDデータのままだと入稿ください。
また、レイヤー名に(入稿時非表示)と記載があるレイヤーを非表示にしてください。
- 入稿ファイルのカラーモードを**RGBに変更しないでください。**
- テンプレートの画像解像度(350dpi)は**変更しないでください。**

著作権・肖像権の取り扱いについて

「著作権・肖像権の侵害」に該当する内容のものに関しては印刷をお断りさせて頂いております。
弊社にて「著作権・肖像権の侵害」の可能性があると判断した場合、ご注文をキャンセルさせて頂きます。

印刷の種類とデータ製作について



ヌメ革：カラー印刷

天然皮革（ヌメ革）へ、頂いたデータをそのまま印刷致します。ヌメ革の色合いとインクが馴染んだような風合い仕上げとなります。



ヌメ革：カラー印刷+部分白ベタ (+200円/枚)

お客様の方でデザイン要素の部分的に白ベタをご用意頂く事で、白ベタを加えた部分のみヌメ革の色合いに馴染まなく、カラーがはっきりと印刷されます。
(データ作成については下で説明)



ヌメ革：カラー印刷+白ベタ (+200円/枚)

お客様の方で全面に白ベタをご用意頂く事で、ヌメ革の色合いに馴染まなく、カラーがはっきりと印刷されます。
※裏面はヌメ革のカラーのままです。

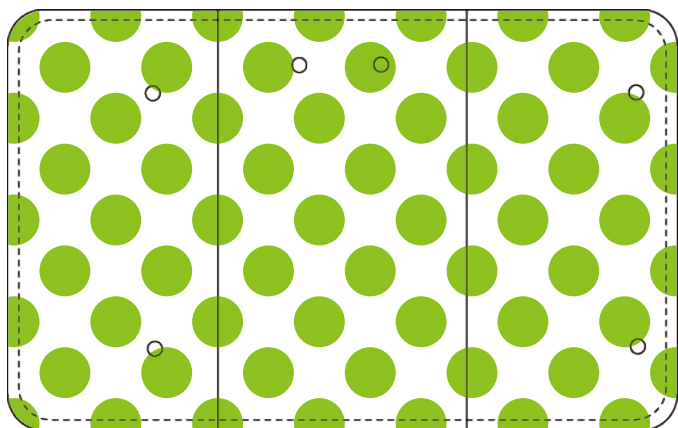


ヌメ革（全面ホワイト加工済み）：カラー印刷 (+100円/枚)

予め高密度なホワイトプリントを全面に行った天然皮革（ヌメ革）です。上記「カラー印刷+白ベタ」と比較してもより鮮明なカラー印刷が可能です。※裏表ホワイトプリントを行っています。

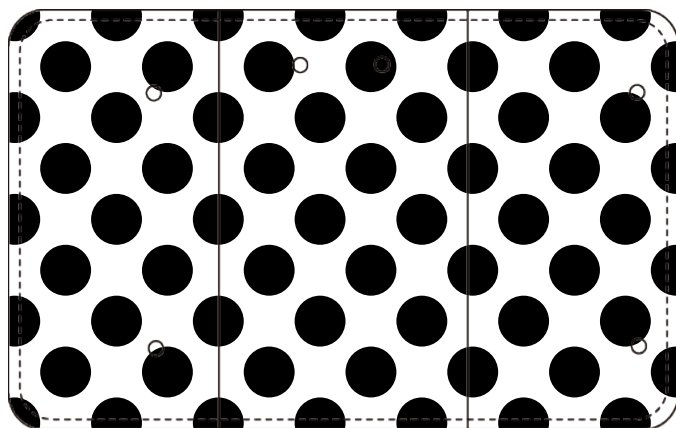
○部分白ベタ印刷

デザイン上、部分的に白ベタの印刷をご希望の際は、以下の方法でデータを制作の上、ご入稿の際、指示事項欄に「**アウトラインパスあり**」および「**部分白ベタあり**」と明記してください。



デザインレイヤー

+

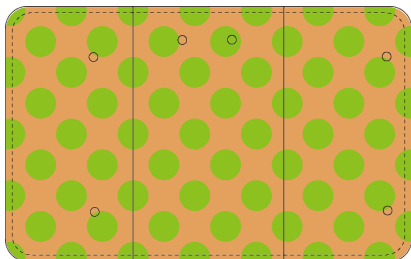


白ベタ用レイヤー

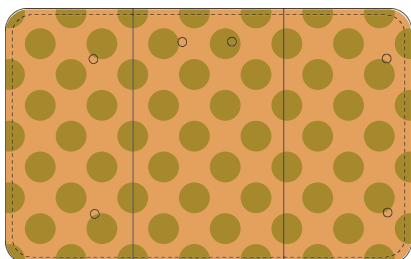
別レイヤーで作成

※白ベタ指定に半透明やぼかしは使用しないでください。
再入稿の対象となりますのでご注意ください。

白ベタレイヤー
ありの場合の
仕上がり
イメージ



なしの場合の
仕上がり
イメージ



Illustrator でのデータ制作

白ベタ用のレイヤーを新規作成して頂き、**白ベタの塗りたい範囲のアウトラインパス**を必ず**グレースケール**で作成ください。

Photoshop でのデータ制作

ご入稿データ内に白ベタを塗りたい型の**作業用パス**を作成していただくか、**新規レイヤーにK100%**で白ベタ範囲を塗りつぶしで指定ください。